

「シカ常在地域における広葉樹林化の方策」

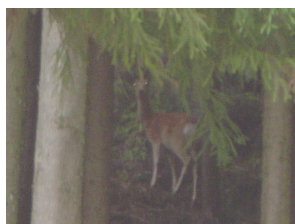
実用技術開発事業「広葉樹林化のための更新予測及び誘導技術の開発」成果発表会

日時：平成22年2月15日（月）午後1時15分から4時00分

場所：国営昭和記念公園・花みどり文化センター

主催：東京農業大学、独立行政法人森林総合研究所

共催：農林水産省農林水産技術会議事務局



開会

13:15-13:30

田内裕之（森林総合研究所森林植生研究領域長・研究総括者）

「広葉樹林化プロジェクトの背景と狙い」

講演

13:30-13:50

菅原 泉（東京農業大学地域環境科学部準教授）

「過去20年にわたる奥多摩地域における野生動物の生息動向」

13:50-14:10

真田 勉（東京都農林水産振興財団森の事業課）

「奥多摩地域・シカ食害地における土壌流亡の実態」

14:10-14:30

高橋幸弘（王子木材緑化）

「シカ低嗜好性樹木・オオバアサガラの萌芽・生育特性」

14:30-14:50

西尾恵介（東京農業大学大学院林学専攻）

「奥多摩におけるオオバアサガラ導入による広葉樹林化」

—休憩—

15:05-15:50

北原英治（農林水産技術情報協会、元森林総合研究所関西支所長）

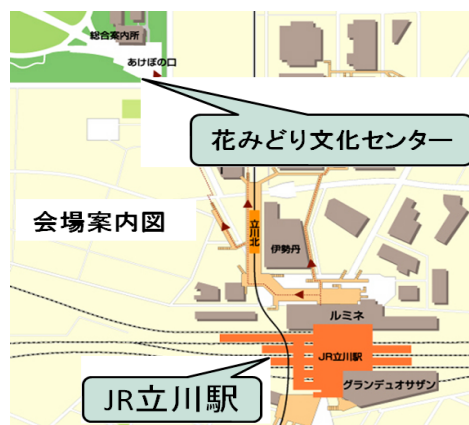
「シカ被害の実態と防除対策」

閉会

15:50-16:00

佐藤 明（東京農業大学地域環境科学部教授）

「奥多摩における広葉樹林化の道」



*連絡先：東京農業大学造林学研究室 佐藤 明 (tel:03-5477-2268, a4sato@nodai.ac.jp)